

環境活動レポート

2009.8~2010.7

株式会社 柏原鐵工所

もくじ

1. ご挨拶	1
2. 事業活動の概要	1~
3. 環境方針	2
4. 環境目標	3
5. 環境活動の内容	3
6. 運用期間中の目標と実績	4
7. 実績・評価と活動報告	4~
8. 環境関連法規への違反、訴訟の有無	9
10. 代表者による環境活動の評価と見直し	10



エコアクション21
認証・登録番号 0004784

ご挨拶

弊社は、昭和37年の創業以来鉄骨の加工、溶接を主業務とし、主な鉄骨製作物としては、一般住宅・共同住宅・オフィスビル・工場・店舗をはじめ、耐震ブレース、その他各種鉄骨工事等、地域に密着し信頼されることを目指して半世紀近く鉄骨建築一筋に歩んできました。これもひとえに、今まで頑張ってくれた社員たちと応援していただいた協力会社の皆様に心より感謝いたしております。

更なる飛躍を目指して、平成19年に認定工場のHグレードを取得し新たな体制にて技術の向上、製作管理の充実に尽力しております。お蔭をもちまして近年の厳しい経済状況下においても仕事が途切れることなく頑張っております。

地球温暖化や環境悪化により、“限りある地球の資源を大切にしよう”という機運の高まりを受け、又、ノーベル平和賞を受賞したケニア人女性、ワンガリ・マータイ氏が提唱した「MOTTAINAI（もったいない）」という日本語をキーワードにして環境保全に取り組む運動が世界的に広まりました。弊社でも地球環境に負担をかけないライフスタイルを広め、持続可能な循環型社会の構築を目指すように、Reduce（ゴミ削減）、Reuse（再利用）、Recycle（再資源化）という環境活動の3Rを推進しようと、環境省が策定した《エコアクション21》を取り入れようと始め、2010年3月に認証を取得しました。弊社が取り組んできました成果をまとめ『環境活動レポート』を作成することができましたので、ご一読していただきたく、また、ご指導などしていただければと願っております。

株式会社 柏原鐵工所
代表取締役社長 柏原 明包

事業活動の概要

事業所名・代表者

株式会社 柏原鐵工所
代表取締役社長 柏原 明包

住所・連絡先

〒425-0045 静岡県焼津市祢宜島124-2
電 話 054-624-5803
F A X 054-623-0046
E-mail info@e-kashiwa.com
HP add http://www.e-kashiwa.com/



建設業許可

建設工事業・鋼構造物工事業
静岡県知事許可（般一18）第2124号
工場認定 全構協Hグレード 認定番号 TFB H-07 0919

事業内容

一般建築鉄骨・鉄骨耐震ブレース・鉄骨階段・鉄骨工事一式

主要取引先

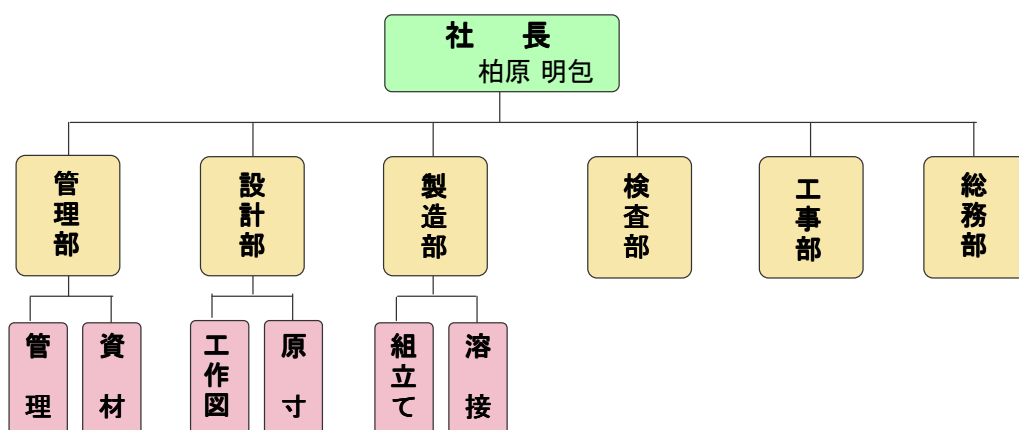
- | | |
|---------------|-------------|
| ・白幸産業株式会社 | ・大井建設株式会社 |
| ・木下建設工業株式会社 | ・釘ヶ浦建設株式会社 |
| ・五光建設株式会社 | ・近藤建設工業株式会社 |
| ・第一建設株式会社 | ・株式会社竹中工務店 |
| ・株式会社田中組 | ・戸田建設株式会社 |
| ・東急建設株式会社 | ・戸崎建設株式会社 |
| ・株式会社橋本組 | ・山本建設株式会社 |
| ・有限会社ライフインテリア | （敬称略50音順） |

事業の規模

従業員数 29名
資本金 800万円
売上高 約8億円（平成21年度）



組織図及び環境活動業務実行者



環境管理における活動体制

代 表 者	柏 原 明 包	環境活動の目標・計画の承認 環境活動全体の評価と見直し
環境管理責任者	中 島 初 江	環境活動の計画立案・実施 環境活動の自己チェックの実施 環境方針及び活動計画の見直し
実 務 担 当 者	中 島 重 男 山 田 真 実	管理責任者の補佐 管理データの収集・比較整理 『環境活動レポート』の作成

環 境 方 針

株式会社 柏原鐵工所は、建設事業を推進していくに当たり、地域との関わりを大切に
し、環境に負担をかけないように配慮した、ごみ削減・再利用・再資源化を最大限
に実現できるよう持続可能な循環型社会づくりを目指す。



環境管理における活動体制

- 1 事業活動において、省資源・省エネルギーを推進し、二酸化炭素排出量の削減・
水使用量の削減を目指す。
- 2 事業活動において、現場で発生する産業廃棄物の排出の削減を目指すとともに、廃棄物の収集・
分別を徹底して行い、再資源化できるようにする。
- 3 備品購入の際、グリーン購入の推奨に努める。
- 4 上記の活動を継続させるため、数値目標を設定して行い、査定・評価し、日々改善に努める。
- 5 事業活動において、建築基準法及びその他の関係法令を遵守し、環境保全に努める。
- 6 当社は、上記活動を実施するにあたり、本方針を全従業員に周知徹底します。

平成 22 年 9 月 1 日
株 式 会 社 柏 原 鐵 工 所
代 表 取 締 役 柏 原 明 包

環 境 目 標

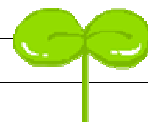
弊社では、平成21年を環境元年と位置づけ、その前年である平成20年度を基準年と定め、平成21年8月より活動を始めることとした。段階的に無理なく継続できるように目標値を設定する。又、啓蒙活動にも力を注ぐこととする。



		↓ 基準				
		平成19年 (2007)	平成20年 (2008)	平成21年 (2009)	平成22年 (2010年)	平成23年 (2011)
電気使用量	kwh	236,897	261,733	256,498	251,264	248,646
			基準値 100	目標値 98	目標値 96	目標値 95
ガソリン	L	17.48	653.59	640.52	627.45	620.91
			基準値 100	目標値 98	目標値 96	目標値 95
軽油	L	1376.58	2805.89	2749.77	2693.65	2665.6
			基準値 100	目標値 98	目標値 96	目標値 95
二酸化炭素排出量	kg-CO2	212351.9348	316920.3951	310581.9872	304243.5793	301074.3753
			基準値 100	目標値 98	目標値 96	目標値 95
コピー紙購入量	t	0.4826	0.7786	0.763	0.7475	0.7397
			基準値 100	目標値 98	目標値 96	目標値 95
産業廃棄物搬出量	t	111.73	2274.51	2229.02	2183.53	2160.78
			基準値 100	目標値 98	目標値 96	目標値 95
水使用量	m³	770	898	880	862	853
			基準値 100	目標値 98	目標値 96	目標値 95

環 境 活 動 の 内 容

二酸化炭素排出量の削減取組み	・照明器具、その他電化製品の不必要時の消灯、消電
	・空調の設定温度の徹底 夏場:26℃以上 冬場:22℃以下
	・クールビズ、ウォームビズによる服装での調節
	・照明器具、空調設備等の定期的な清掃
	・計画的な輸送、運搬の実現
	・自動車のアイドリングストップの励行、急発進、急加速を控えめに
	・車内エアコンの設定温度の見直し
	・自動車の定期点検。整備の励行
一般及び産業廃棄物排出量の削減の取組み	・廃棄物を出さないために、購入時の再検討
	・コピー用紙の両面使用、使用済み紙の裏面の使用
	・書類等の電子化の推進
	・一般及び産業廃棄物の分別の徹底
水道水の削減の取組み	・節水に努める
	・節水ごまの設置
	・止水の確認、漏水調査
その他の環境活動の取組み	・3S(整理・整頓・清掃)の徹底
	・エコマーク商品の購入
	・地域社会における緑化運動の推進



運用期間中の目標と実績

平成20年度の数値を基準とし、数値が下まわることを目標とした。

		↓ 基準			
		平成20年 (2008)	平成21年 (2009)		
電気使用量	kwh	261,733	256,498	236.692	○
		基準値 100	目標値 98	実績	評価
ガソリン	L	653.59	640.52	771.820	×
		基準値 100	目標値 98	実績	評価
軽油	L	2805.89	2749.77	3,204.340	×
		基準値 100	目標値 98	実績	評価
二酸化炭素排出量	kg-CO2	316920.3951	310,581.987	111,426.180	○
		基準値 100	目標値 98	実績	評価
コピー紙購入量	t	0.7786	0.763	771.000	×
		基準値 100	目標値 98	実績	評価
産業廃棄物搬出量	t	2274.51	2229.02	1,170.750	○
		基準値 100	目標値 98	実績	評価
水使用量	m³	898	880	729.000	○
		基準値 100	目標値 98	実績	評価

実績・評価と活動報告

実績・評価

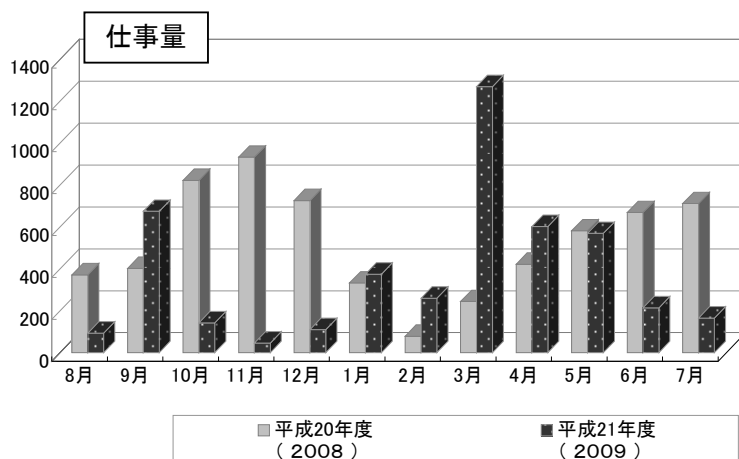
昨年度のデータと今年度のデータを比較してみました。エコ活動を始めてから1年たって、実績がどう変わったのかを調べました。

※『昨年 比』の欄が**マイナス**になっていたら昨年よりも削減できたということになる。

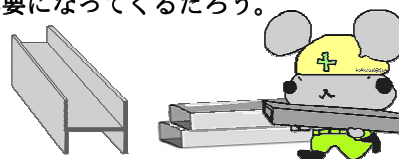
鉄骨鋼材使用量

単位：トン

	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	合計
平成20年度 (2008)	371.054	401.467	821.979	933.146	726.076	332.221	77.491	243.573	421.562	581.376	668.682	711.248	6289.875
平成21年度 (2009)	93.363	674.671	141.83	45.745	110.129	374.298	260.026	1270.43	602.542	569.356	214.161	164.85	4521.401
昨年 比	-278	273	-680	-887	-616	42	183	1,027	181	-12	-455	-546	-1,768



この項目は、他のすべての項目に関わってくるもので基準となる。つまり仕事量に直接的に左右されるのである。今年度は昨年度に比べ、多少仕事量が少なく、約39%減少している。鋼材の無駄を無くす努力として、在庫管理等を徹底した。効率的に材料を使って端材が少なくなる努力がこれからの必要になってくるだろう。

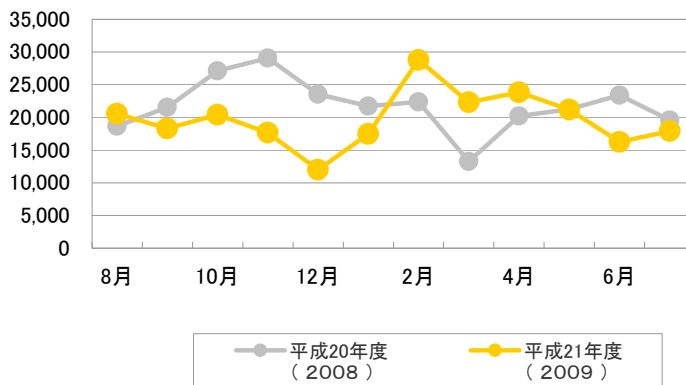


購入電力

単位：kw/h

	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	合計
平成20年度 (2008)	18,656	21,516	27,110	29,077	23,554	21,740	22,357	13,251	20,238	21,263	23,378	19,593	261,733
平成21年度 (2009)	20,556	18,323	20,398	17,667	11,993	17,473	28,774	22,328	23,832	21,187	16,246	17,915	236,692
昨年度比	1,900	-3,193	-6,712	-11,410	-11,561	-4,267	6,417	9,077	3,594	-76	-7,132	-1,678	-25,041

全体的に見ると、基準となる鉄骨鋼材購入量が前年度と比べて落ち込んでいたせいか購入電力も前年度より10%程減っている。
月で見ると2月～4月、仕事量が前年度より多かったためか前年度の数値を超えてしまった。しかし、9月・1月は前年度より削減できている。



消灯・電源を落とす等の節電の呼びかけをさらに徹底し、従業員一人ひとりに意識してもらえば仕事量に左右されずに削減できるかもしれない。



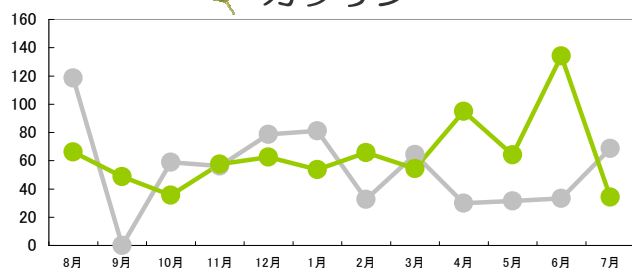
化石燃料使用量

単位：L

	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	合計
平成20年度 ガソリン	118.44	0	58.91	56.15	78.54	81.22	32.67	64.45	29.85	31.44	33.31	68.61	653.59
平成21年度 ガソリン	66.15	48.66	35.66	57.62	62.51	53.67	65.71	54.42	94.87	64.24	134.08	34.23	771.82
平成20年度 軽油	116.11	172.2	351.3	357.87	254.47	392.49	302.75	239.51	169.84	82.78	108.29	450.21	2997.82
平成21年度 軽油	311.55	350.23	324.91	365.54	167.41	10.77	87.64	317.18	436.63	434.66	246.09	151.73	3204.34
昨年度比 ガソリン	-52.29	48.66	-23.25	1.47	-16.03	-27.55	33.04	-10.03	65.02	32.8	100.77	-34.38	118.23
昨年度比 軽油	195.44	178.03	-26.39	7.67	-87.06	-381.72	-215.11	77.67	266.79	351.88	137.8	-298.48	206.52



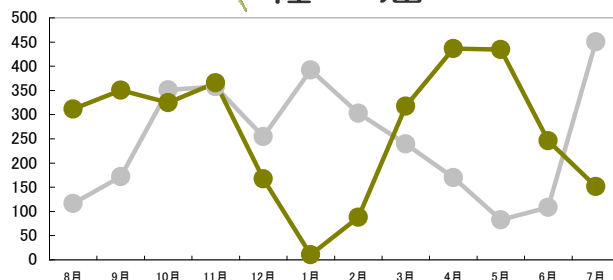
ガソリン



平成20年度 ガソリン 平成21年度 ガソリン



軽油



平成20年度 軽油 平成21年度 軽油

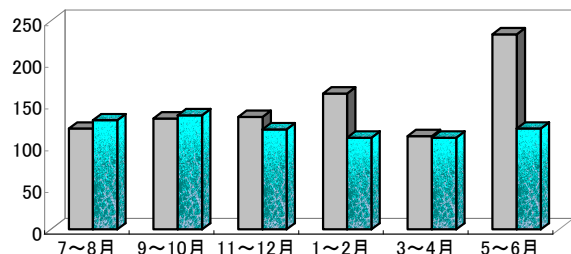
全体的に化石燃料使用量は前年度にくらべ増加してしまった。営業活動等による目的地までの距離の関係で走行距離が異なるため、仕事量との比較ができない。走行距離のデータは21年度から収集しているため、来年度比べた時に削減できているよう、エコドライブ運転を推奨しなければならない。



上水道使用量

単位：m³

	7～8月	9～10月	11～12月	1～2月	3～4月	5～6月	合計
平成20年度 (2008)	121	133	135	163	112	234	898
平成21年度 (2009)	131	137	120	110	110	121	729
昨年比	10	4	-15	-53	-2	-113	-169



前年度と比べると上水道使用量はかなり削減できている。

この調子で更なる削減を目指していきたいと思う。



鉄くず・ダンボール 回収

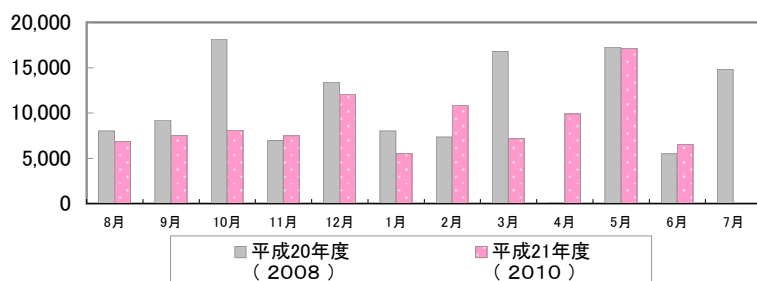
単位：kg

鉄くず

	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	合計
平成20年度 (2008)	8,030	9,230	17,920	6,860	13,220	7,640	7,190	16,230	0	16,860	5,510	14,610	123,300
平成21年度 (2009)	6730	7455	8010	7350	11780	5500	10800	7070	9850	17020	6430	17600	115,595
昨年比	-1,300	-1,775	-9,910	490	-1,440	-2,140	3,610	-9,160	9,850	160	920	2,990	-7,705

ダンボール

	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	合計
平成20年度 (2008)	0	0	200	110	180	370	170	540	80	370	20	200	2240
平成21年度 (2009)	130	70	70	130	310	20	50	90	60	130	120	300	1480
昨年比	130	70	-130	20	130	-350	-120	-450	-20	-240	100	100	-760



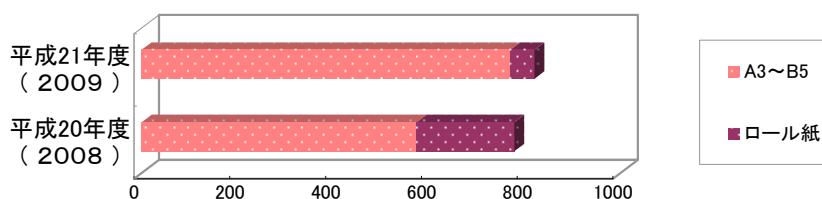
グラフは、鉄くずとダンボールを合わせた数値である。前年度よりも回収率は良いように思う。



コピー紙使用量

単位：kg

	年 間		合計
	A3 ～ B5	ロール紙	
平成20年度 (2008)	575.4	203.2	778.6
平成21年度 (2009)	771.0	49.8	820.8
昨年比	196	-153	42.2

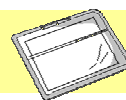


A3～B5の用紙の使用量がかかなり増えてしまった。コピー紙の裏面使用はかなり浸透してきたが、さらに努力が必要になるだろう。



活動報告 実際に行った活動を報告します。

1 エコ呼びかけPOPの作成



エコドライブ

会社の自動車や社員の自動車に掲示し、『ふんわりアクセルeスタート』や、『不要な荷物は積まないで走行』等を呼びかけ、社員に安全+エコを意識してもらうため作成した。



照明器具の消灯

従業員の消し忘れを防ぐという目的で、とくに消し忘れの多い照明スイッチ付近に掲示した。



ガスボンベの閉栓

工場内で使用しているガスボンベ。使用していないときは、栓を閉めることを心がけてもらうように作成した。



エアコン設定温度

夏場の冷房は26℃以上、冬場の暖房は22℃以下と定め、社員に意識してもらうために空調のリモコン・パネルの近くに掲示した。



2 コピー用紙使用量削減

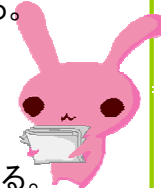


ミスプリントや不要になった用紙を再利用

裏面が使える紙・使えない紙を分別し、使える紙はこのボックスに保管している。コピー用紙の削減を目的としている。

再生紙の使用

グリーン購入に努め、コピー用紙は再生紙を購入している。



3

3Sの徹底（整理・整頓・清掃）

在庫管理

無駄になってしまう鋼材を削減するために

鋼材等を無駄なく使用するために管理を行った。

在庫が発生した場合、“在庫報告書”へ記入してもらいデータを管理するようにした。



清掃

作業しやすくするために + 道具の管理も

週1回清掃の時間をつくった。

あわせて道具の紛失を防ぎ、道具を大切にすることも目的としている。



4

ゴミの分別の徹底

ゴミの分別を細分化。

分別々々



※細分化前の様子



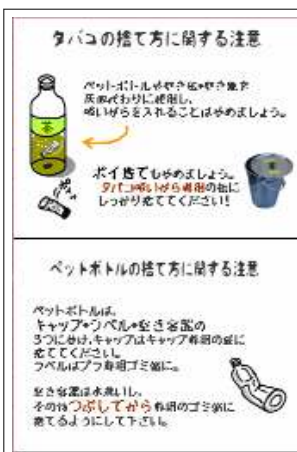
現在



特に徹底したのがゴミ分別の細分化である。

捨て場所がわかるようにプレートやポスター、資料等を作成し、従業員に分別意識をもってもらうようにした。

◎作成したポスター・資料



環境関連法規への違反・訴訟の有無

対象法規リストと遵守状況

法の名称	該当する要求事項	該当整備・項目	届出・報告先	遵守評価	
				評価項目	結果
建築基準法	・建築基準の遵守	・設計・施工	静岡県 国土交通省		○
	・建築工事業の許可	・工事業		許可期限	○
	・鉄骨工場認定	・工場		認定期限	○
廃棄物処理法	《一般廃棄物》	・紙くず、木くず、その他	なし	許可業者	○
	・一般廃棄物収集業者許可確認				
	《産業廃棄物》	・廃油、汚泥、廃プラ		契約書・許可書	○
	・産業廃棄物委託業者との契約 ・処理基準の遵守 ・保管基準の遵守 60cm×60cm以上の表示 飛散、浸透防止、衛生管理 ・マニフェストの集計・報告			マニフェスト管理	○
騒音規制法	・特定施設の届け出 ・規制基準の厳守	・コンプレッサー ・油圧機 ・切断機	焼津市役所	報告書	○
振動規制法	・特定施設の届け出 ・規制基準の厳守	・コンプレッサー ・油圧機 ・切断機	焼津市役所	新設・変更	○
				基準の遵守	○
浄化槽法	・浄化槽の設置・変更の届け出	分離方式バッキ方式	新設・変更の場合 知事へ届出	新設・変更	○
	・法定点検の実施	20人		点検 1回/3ヶ月	○
消防法	・指定可燃物の届け出 (指定数量の1/5以上)	・塗料 2000kg	焼津消防署	新規・変更	○
高圧ガス保安法	・アセチレンガス0.2メガパスカル以上	アセチレンガス、 酸素ガス、 炭酸ガス	知事へ届け出	許可期限	○
	・酸素ガス 1メガパスカル以上			保安基準	○
	・液化炭酸ガス				
建設リサイクル法	・建設副産物 鉄、コンクリート、他	対象建設(解体)工事	知事報告	マニフェスト管理	○

関係機関への法令違反及び訴訟等の有無

過去3年間、当事業所における業務上関係のある法令及び条例違反、地域住民等利害関係者からの訴訟及び苦情はありません。



代表者による環境活動の評価と見直し

総 評

世界の人々の”環境を守ろう”という意識の高まりを受け、わが社でも環境活動を本格的に始めてから1年が経ちました。主に呼びかけという形でエコドライブの推奨や、節電等を従業員に報せる活動を行いました。また、一般及び産業廃棄物の分別回収への協力につきましては、従業員に大分意識が芽生えてきたと思います。

基本的な活動を行った1年ではありましたが、わが社にも”環境を守る”という目標が浸透してきたかと思います。その他にもまだまだ行える活動は山ほどありますが、目標を達成できなかった項目を中心に考えながら活動していきたいと思っています。

見 直 し

各項目で目標値を達成できた項目は目標値以上に削減できている項目が多かった。一方、この1年で目標を達成出来なかった項目は『化石燃料使用量(ガソリン・軽油)』、『コピー用紙購入量』である。

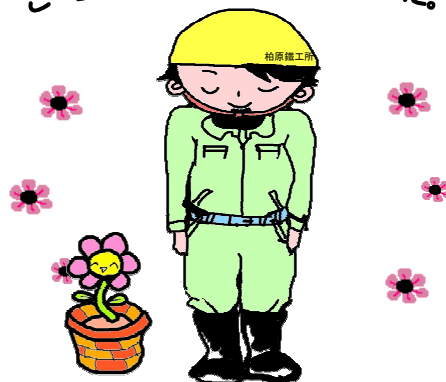
今後は、この項目を中心に活動を強化し、また達成できた項目については更なる削減を目標に努力していきたいと思っています。

来 年 度 の 課 題

この1年では平成20年度の全体データを基準として活動してきましたが、仕事量により、データが変動する箇所が多く見られました。

このようなことにより、仕事量に直接関係がある『鉄骨鋼材仕入量』を総合基準として活動すべきではないかと思いました。来年度から実践していきたいと思っています。

ご一読頂きありがとうございました。



平成22年11月作成